(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-48300 (P2001-48300A)

(43)公開日 平成13年2月20日(2001.2.20)

(51) Int.Cl.7

識別記号

FΙ

テーマコード(参考)

B 6 7 D 5/24

5/06

B 6 7 D 5/24

C 3E083

5/06

E

·審査請求 有 請求項の数2 OL (全 4 頁)

(21)出願番号

特願平11-220356

(22)出願日

平成11年8月3日(1999.8.3)

(71)出願人 000227205

日通工株式会社

神奈川県川崎市高津区北見方2丁目6番1

号

(72)発明者 三堀 勝弘

神奈川県川崎市高津区北見方2丁目6番1

号 日通工株式会社内

(74)代理人 100087066

弁理士 熊谷 隆 (外1名)

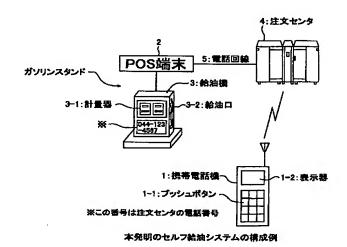
Fターム(参考) 3E083 AA01 AC20 AC28

(54) 【発明の名称】 セルフ給油システム

(57) 【要約】

【課題】 電話機を利用者して簡単で且つ安全に給油操作できるセルフ給油システムを提供すること。

【解決手段】 ガソリンスタンドに給油機3に接続されたPOS端末2を設けると共に、各POS端末2と通信回線(電話回線5)を介して接続できる注文センタ4を設置し、注文センタ4に給油機を操作するガイドを音声信号及び/又は表示信号で送信するガイド機能を設ける機1のを開始に表現では高いででは高いではできるが、発生に、給油機3を制御する制御信号を送受信するが、発力に電話機(携帯電話機1)を用いて電話し、ガソリンスタンドの使用する給油機3を指定することにより、注文センタ4はガイド機能で当該電話機に当該給油機を操作でPOS端末2との間で通信回線を介して制御信号を送受信し、給油機3には利用者が電話機が受信したガイドに従ってプッシュボタンの操作を行なうことにより、給油操作を行なう給油操作機能を設けた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ガソリンスタンドに設置された給油機を 利用者自身が操作し、給油及び給油料金の決済を行うセ ルフ給油システムであって、

1

前記ガソリンスタンドに前記給油機に接続されたPOS端末を設けると共に、各POS端末と通信回線を介して接続できる注文センタを設置し、

前記注文センタに前記給油機を操作するガイドを音声信号及び/又は表示信号で送信するガイド機能を設けると共に、前記給油機を制御する制御信号を送受信する制御信号送受機能を設け、

給油時、利用者は前記注文センタに電話機を用いて電話 し、前記ガソリンスタンドの使用する給油機を指定する ことにより、前記注文センタは前記ガイド機能で当該電 話機に当該給油機を操作するガイドを送信すると共に、 前記制御信号送受機能で前記POS端末との間で前記通 信回線を介して制御信号を送受信し、

前記給油機には前記利用者が前記電話機が受信したガイドに従ってプッシュボタンの操作を行なうことにより、 給油操作を行なう給油操作機能を設けたことを特徴とするセルフ給油システム。

【請求項2】 請求項1に記載のセルフ給油システムにおいて.

前記電話機は利用者の所有する携帯電話機等の移動電話 機であり、前記注文センタには利用者の電話番号及び給 油料金を検知し、電話使用料金と共に給油料金の請求を 出力する請求機能を設けたことを特徴とするセルフ給油 システム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明はガソリンスタンドで 設置される給油機を利用者自身で操作するのに用いるセ ルフ給油システムに関するものである。

[0002]

【従来の技術】最近、利用者がセルフサービスで給油機を操作するセルフサービスのガソリンスタンドが出現している。このようなセルフサービスのガソリンスタンドでは利用者の為に、詳細な給油操作を示したガイドやマニュアルを作成し用意している。更に、素人を対象にした慎重な安全対策が施された給油機等が用意されている。また、通常は代金の支払等に関しても自動的銭機等が屋外に設置され、盗難防止用の監視設備等が設けられている。

【0003】しかしながら、上記セルフサービスのガソリンスタンドでは、素人の利用者が操作するために、特に安全対策は厳重に行なう必要がある。又、金銭の取扱に関する事故防止対策も必要になり、その為に設備が高価になる。一方、利用者側から見ると、給油機の操作に慣れていないため途惑うことが多く敬遠しがちになると云う問題があった。以上の理由から安価な設備で利用者 50

が誰でも簡単に安全に給油操作が可能なセルフ給油システムの出現が望まれている。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】本発明は上述の点に鑑みてなされたもので、電話機を利用者して簡単で且つ安全に給油操作できるセルフ給油システムを提供することを目的とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため 請求項1に記載の発明は、ガソリンスタンドに設置され た給油機を利用者自身が操作し、給油及び給油料金の決 済を行うセルフ給油システムであって、ガソリンスタン ドに給油機に接続されたPOS端末を設けると共に、各 POS端末と通信回線を介して接続できる注文センタを 設置し、注文センタに給油機を操作するガイドを音声信 号及び/又は表示信号で送信するガイド機能を設けると 共に、給油機を制御する制御信号を送受信する制御信号 送受機能を設け、給油時、利用者は注文センタに電話機 を用いて電話し、ガソリンスタンドの使用する給油機を 指定することにより、注文センタは前記ガイド機能で当 該電話機に当該給油機を操作するガイドを送信すると共 に、制御信号送受機能でPOS端末との間で通信回線を 介して制御信号を送受信し、給油機には利用者が電話機 が受信したガイドに従ってプッシュボタンの操作を行な うことにより、給油操作を行なう給油操作機能を設けた ことを特徴とする。

【0006】また、請求項2に記載の発明は、請求項1 に記載のセルフ給油システムにおいて、電話機は利用者 の所有する携帯電話機等の移動電話機であり、注文セン 夕には利用者の電話番号及び給油料金を検知し、電話使 用料金と共に給油料金の請求を出力する請求機能を設け たことを特徴とする。

[0007]

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態例を図面に基づいて詳細に説明する。図1は本発明のセルフ給油システムの構成例を示す図である。図示するように、本発明のセルフ給油システムはガソリンスタンドに設置された、給油機3、該給油機3に接続されたPOS端末2、利用者が所有する携帯電話機1等から構成され、各
がソリンスタンドのPOS端末2は電話回線5を介して注文センタ4と接続されるようになっている。なお、POS端末2と注文センタ4の接続は電話回線5に限定されるものではなく、例えば専用の通信回線でもよい。

【0008】携帯電話機1は通常の携帯電話機に限定されるものではなく、PHSや自動車電話機等の移動電話機であり、プッシュボタン1-1、表示器1-2、及び送受話器(図では省略)を具備し、利用者は注文センタ4からの音声や表示器1-2に表示されるガイドに従ってプッシュボタン1-1を操作する。

0 【0009】POS端末2はCPU(中央処理装置)や

能を設けたので、利用者は携帯電話機1によるガイドに よるプッシュボタン1-1の操作に慣れているので従来 のように途感うことも少なく、また、直接給油機3を操 作することも少なくて安全であり、設備投資のコストも

メモリを有し(図では省略)給油機3と接続されてお り、注文センタ4からの信号により給油機3に給油量の 設定及び給油許可をしたり、また、給油機3の計量器3 -1から給油量を検知し、給油量情報を電話回線5を介 して注文センタ4へ送信する。 【0010】給油機3には計量器3-1及び給油口3-

【0015】また、利用者は自分の携帯電話機1を使用 することにより、前記注文センタ4は利用者の電話番号 及び給油料金を検知し、電話使用料金と共に給油料金の 請求を出力する手段を設けたので、ガソリンスタンドで 携帯電話機1より要求を受付け、前記ID番号を聞き出 10 現金を取扱うこともなくなり金銭に関する設備は必要な くなり事故もなくなる。

2が設けられている。また、給油機3は各々固有の ID 番号が付けられており、表面には前記ID番号及び注文 センタ4の電話番号が表示されている。注文センタ4は し、携帯電話機1へ音声信号や表示信号で給油機3を操 作するガイドを送信すると共に、POS端末2へ給油量 設定信号や給油許可信号を出力し、計量器3-1の給油 量の情報を得る。

[0016]

低減される。

【0011】図2は本発明のセルフ給油システムの操作 フローを示す図である。図2に従って操作を説明する。 利用者は自分の所有する携帯電話機1により注文センタ 4 へ給油を要求する (ステップST11)。 注文センタ 4から「給油機のID番号を入力してください」、「給 油種類、給油量を設定してください」、「給油を開始し てください」等の音声信号によるガイド(又は表示によ るガイド)が流れ、利用者はガイドに従って順次プッシ ュボタン1-1を操作し給油情報を入力する (ステップ ST12).

【発明の効果】以上、説明したように各請求項に記載の 発明によれば、下記のような優れた効果が得られる。

【0012】注文センタ4は操作が正しく行なわれたこ とを判断し給油量設定信号及び給油許可信号を出力し、 POS端末2は計量器3-1に給油量を設定し給油許可 を与える (ステップST13)。利用者の給油開始操作 により給油が開始される (ステップST14)。給油機 3は給油数量をPOS端末2に通知すると共に、設定量 まで給油が行なわれると給油を停止し、給油が終了した ことを通知する。利用者は給油終了後給油代金は電話代 とともに指定口座から引き落されるのですぐに帰ること ができる(ステップST15)。

【0017】請求項1の発明によれば、給油時、利用者 は注文センタに電話機を用いて電話し、ガソリンスタン ドの使用する給油機を指定することにより、注文センタ はガイド機能で当該電話機に当該給油機を操作するガイ ドを送信すると共に、制御信号送受機能でPOS端末と 20 の間で通信回線を介して制御信号を送受信し、給油機に は利用者が電話機が受信したガイドに従ってプッシュボ タンの操作を行なうことにより、給油操作を行なう給油 操作機能を設けたので、利用者は電話によるガイドに従 ってプッシュボタンの操作するだけで、簡単に給油がで きる。また、直接給油機を操作することも少なくて安全 であり、設備投資のコストも低減される。

【0013】POS端末2は給油機からの給油量を基に 給油量の代金を算出し、該代金を請求金額として注文セ ンタ4に送信する(ステップST16)。注文センタ4 では最初の給油要求時に発信者番号より利用者の電話番 号を検知し、該電話番号と共に、POS端末2から受信 した給油量の請求金額を電話会社に送信する(ステップ 40 ST17)。電話会社から利用者へ電話料金と一緒に給 油代金の請求を行なう(ステップST18)。

【0018】また、請求項2の発明によれば、電話機は 利用者の所有する携帯電話機等の移動電話機であり、注 文センタには利用者の電話番号及び給油料金を検知し、 電話使用料金と共に給油料金の請求を出力する請求機能 を設けたので、ガソリンスタンドで現金を取扱うことも なくなり金銭に関する設備は必要なくなり事故もなくな る。

【0014】以上述べたように本発明の実施の形態例に よれば、注文センタ4に音声によるガイド(又は表示に よるガイド)を流すガイド機能を設け、給油機には利用 者が電話機が受信したガイドに従ってプッシュボタンの 操作を行なうことにより、給油操作を行なう給油操作機

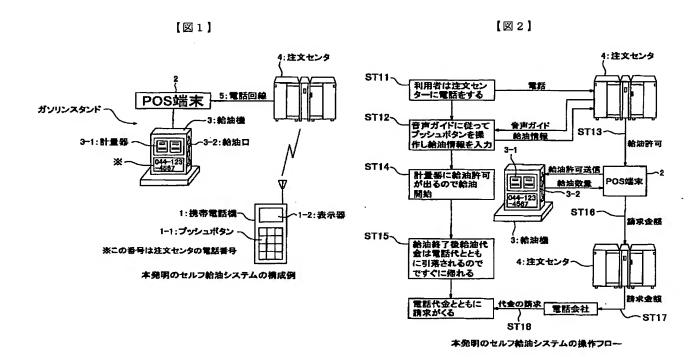
【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のセルフ給油システムの構成例を示す図

【図2】本発明のセルフ給油システムの操作フローを示 す図である。

【符号の説明】

7	1	携帯電話機
	1-1	プッシュボタン
	1 - 2	表示器
	2	POS端末
	3	給油機
	4	注文センタ
	5	電話回線



(4)

```
1/5/1
           (Item 1 from file: 351)
DIALOG(R) File 351: Derwent WPI
(c) 2003 Thomson Derwent. All rts. reserv.
014128568
             **Image available**
WPI Acc No: 2001-612778/ 200171
XRPX Acc No: N01-457490
  Automatic oil refueling system in gasoline station, sends control signal
  to POS terminal when user operates push button of portable telephone
  based on guide function from purchase order center
Patent Assignee: NITTSUKO KK (NITT-N)
Number of Countries: 001 Number of Patents: 001
Patent Family:
Patent No
              Kind
                     Date
                             Applicat No
                                            Kind
                                                   Date
                                                            Week
JP 2001048300 A
                 20010220 JP 99220356
                                            Α
                                                 19990803 200171 B
Priority Applications (No Type Date): JP 99220356 A 19990803
Patent Details:
Patent No Kind Lan Pg
                         Main IPC
                                     Filing Notes
JP 2001048300 A
                     4 B67D-005/24
Abstract (Basic): JP 2001048300 A
        NOVELTY - Oil tanker (3) in gasoline station is connected to POS
    terminal (2) connected to purchase order center (4) via telephone line
    (5). During refueling, user sends signal indicating designated oil
    tanker from portable telephone to center. When user operates push
    button (1-1) based on guide function, oil is refueled by oil tanker and
    control signal is transmitted to POS terminal via telephone line.
        USE - Automatic oil refueling system used in gasoline station.
        ADVANTAGE - By using guide function, the user's burden in operating
    the oil tanker is reduced and cost of capital investment is also
    reduced. Since direct money transaction is avoided and refueling cost
    is collected through telephone, safety of the gasoline station is
        DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the diagram of
    automatic oil refueling system. (Diagram includes non-English language
    text).
        Telephone (1)
        Push button (1-1)
        POS terminal (2)
        Oil tanker (3)
        Purchase order center (4)
        Telephone line (5)
        pp; 4 DwgNo 1/2
Title Terms: AUTOMATIC; OIL; SYSTEM; GASOLINE; STATION; SEND; CONTROL;
  SIGNAL; POS; TERMINAL; USER; OPERATE; PUSH; BUTTON; PORTABLE; TELEPHONE;
  BASED; GUIDE; FUNCTION; PURCHASE; ORDER
Derwent Class: Q39; T05; W01; W02
International Patent Class (Main): B67D-005/24
International Patent Class (Additional): B67D-005/06
File Segment: EPI; EngPI
           (Item 1 from file: 347)
DIALOG(R) File 347: JAPIO
(c) 2003 JPO & JAPIO. All rts. reserv.
06820807
           **Image available**
SELF FUELING SYSTEM
PUB. NO.:
              2001-048300 A]
             February 20, 2001 (20010220)
PUBLISHED:
INVENTOR(s): MITSUBORI KATSUHIRO
APPLICANT(s): NITSUKO CORP
APPL. NO.: 11-220356 [JP 99220356]
FILED:
             August 03, 1999 (19990803)
```

INTL CLASS: B67D-005/24; B67D-005/06

ABSTRACT

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a self fueling system wherein fueling can be easily and safely performed using a telephone.

SOLUTION: A POS terminal 2 connected to an oil feeder 3 is provided at a gas station, and an order center 4 which can be connected with each POS terminal 2 via a communication line (telephone line 5) is also provided. The order center 4 is equipped with a guide function for transmitting a guide for operating the feeder 3 via a voice signal and/or a display signal, and also equipped with a control signal transmission/reception function for transmitting/ receiving a control signal for controlling the oil feeder 3. At the time of fueling, a user calls the order center using a telephone (cellular telephone 1) and specifies the oil feeder 3 used at the gas station. The order center 4 transmits a guide for operating the oil feeder 3 to the telephone 1 via the guide function and uses the control signal transmission/reception function to transmit/receive the control signal via the communication line with the POS terminal 2. The oil feeder 3 is equipped with a fueling operation function for performing fueling as the user performs pushbutton operation according to the guide received by the telephone.

COPYRIGHT: (C) 2001, JPO